

小学校  
向け

# 環境出前講座プログラム一覧

低学年向け

## どっちかな？ゲーム ～ごみから環境を考える～



学習の  
ねらい

ものを大切にする気持ち、「もったいない」と感じる心を育み、ごみを減らす方法を学ぶ。

所要  
時間

45分

運営  
スタッフ

・講師2名  
※機材の設定や、講座の進行にあたっては、受講する学級

実施  
人数  
上限

40名位まで(新型コロナウイルス感染症感染防止のため、広めの会場の確保や参加人数の調整などをお願いすることがありますので、御了承ください)

プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
内  
容

- ①導入 「ごみが増える？」
- ②出題 講師Aと講師Bが、ごみにまつわる2つの行動パターンを提示
- ③選択 子どもたちが賛同するエリア(A又はB)に移動
- ④正解発表と解説

受入側  
準備物

スクリーンまたは大型モニター、パソコン(パワーポイントが使えるよう設定してあること)、プロジェクター、延長コード、長机2本

中学年向け

## 買い物ゲーム ～環境を意識した買い物の実践～



学習の  
ねらい

買い物体験を通してごみについて考え、ごみを減らす方法や環境に配慮した買い物の仕方(グリーン購入)について学ぶ。

所要  
時間

90分

運営  
スタッフ

・講師2名  
※機材の設定や、講座の進行にあたっては、受講する学級

実施  
人数  
上限

40名位まで(6人×6グループで36人程度までを推奨しますが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、広めの会場の確保や参加人数の調整などをお願いすることがありますので、御了承ください)

プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
内  
容

- ①決められた予算、レシピ通りにカレーの材料と飲み物を買う。(ごみを意識しないで買う。)
- ②買ったものから出るごみの処理費を計算する。
- ③ごみを減らすための作戦を考える。(マイバッグ持参等)
- ④2回目の買い物ゲーム(今度はごみを意識して買う。)

受入側  
準備物

スクリーンまたは大型モニター、パソコン(パワーポイントが使えるよう設定してあること)、長机4、参加者用の机・椅子・筆記用具

高学年向け

## 省エネゲーム ～省エネを意識したライフスタイルの実践～



学習の  
ねらい

・地球温暖化の原因や影響、防止に向けた国内外の取組を知る。  
・省エネの大切さや、実践方法について理解する。

所要  
時間

90分

運営  
スタッフ

・講師2名  
※機材の設定や、講座の進行にあたっては、受講する学級

実施  
人数  
上限

40名位まで(6人×6グループで36人程度までを推奨しますが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、広めの会場の確保や参加人数の調整などをお願いすることがありますので、御了承ください)

プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
内  
容

- ①地球温暖化の原因と影響 (パワーポイントによる説明)
- ②省エネゲーム (家電の買い替えでどのくらいCO2を削減できるかを競う。)
- ③グループで「温暖化防止のため自分たちにできること」を話し合い発表。

受入側  
準備物

スクリーンまたは大型モニター、パソコン(パワーポイントが使えるよう設定してあること)、プロジェクター、延長コード、長机、参加者用の机・椅子・筆記用具

※写真は平成30年度に実施した際の写真です。現在は、参加していただく生徒及び講師を務める環境教育専門員は原則マスクを着用して講座を実施しています。

☆これらのプログラムは、県が認定した「環境教育専門員」等が訪問して実施します。

☆1回の受講児童数が多数(おおむね40名以上)の場合は、回数を分けての実施をお願いすることがあります。

☆プログラム詳細については、お気軽にお問い合わせください。

○お問合せ先○

青森県 環境政策課 地球温暖化対策グループ  
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1  
TEL017-734-9243 FAX017-734-8065  
E-mail:kankyo@pref.aomori.lg.jp



実施した学校からは、このような感想が寄せられ、子どもたちの環境に配慮した行動の実践につながっています。  
・子どもたちが、教科書にもエコマークが付いていることに気づき、身近な物がリサイクルされたものでできていることに驚いていた。  
・水をこぼした時にティッシュで拭かずに雑巾を使うようになった。  
・教室移動の時に、子どもたちが電気を消すようになり、誰もいない教室に電気がついていることが少なくなった。

